国土交通省

記者発表資料

平成３１年３月２９日

国土交通省
東北地方整備局　福島河川国道事務所　郡山国道事務所
磐城国道事務所　三春ダム管理所
摺上川ダム管理所　小名浜港湾事務所
北陸地方整備局　阿賀野川河川事務所　阿賀川河川事務所

福島県内の東北・北陸地方整備局関係 平成３１年度(2019年度)事業概要について

福島県内において国土交通省の実施する事業に関する平成31年度(2019年度)の事業概要についてお知らせします。

〈事業のポイント〉

○　東日本大震災からの復興に向けて、被災地の発展の基盤となる、道路、河川、港湾等のインフラ整備を着実に推進します。
また、大震災の記録や経験、教訓等の震災伝承の取り組みを推進します。

○　気候変動の影響により災害の更なる頻発・激甚化が懸念される中、国土強靱化に向け、防災意識社会への転換を図りつつハード・ソフトを総動員した防災・減災対策を推進するとともに、戦略的なインフラ老朽化対策に取り組みます。
○　特に、重要インフラの点検結果等を踏まえた防災・減災、国土強靱化のための緊急対策を集中的に講じます。

○　国民の安全・安心や豊かな暮らしを確保するとともに、経済成長を図るため、生産性向上などストック効果を重視した社会資本整備を推進します。

○　ＩＣＴ等の活用による建設現場の生産性向上や働き方改革、担い手の育成・確保を支援する「東北復興働き方・人づくり改革プロジェクト」を深化・拡大します。

〈平成３１年度　福島県内直轄事業当初予算〉　　（単位：百万円）

事業区分		Ｈ３１年度予算	Ｈ３０年度予算（参考）
河川関係事業費	国交省計上分	５，６４３	３，１７９
	(参考)復興庁計上分	０	０
	計	５，６４３	３，１７９
道路関係事業費	国交省計上分	９，４６１	８，３１６
	(参考)復興庁計上分	２３，５７１	３０，５９９
	計	３３，０３２	３８，９１５
港湾関係事業費	国交省計上分	０	０
	(参考)復興庁計上分	４，２６７	７，９６０
	計	４，２６７	７，９６０

※本表の他に、災害復旧費(治水関係)として42百万円がある。
※上記金額は、工事関係費(業務取扱費は除く)で記載。
※上記金額は、維持修繕関係事業費等を除く金額で記載。

〈発表記者クラブ〉
〇福島県政記者クラブ　〇福島市政記者クラブ　〇郡山記者クラブ
〇会津若松市記者クラブ　〇いわき記者会　〇いわき記者クラブ
〇いわき市ふるさと発信課　〇南相馬市役所記者クラブ

【問い合わせ先】

◎国土交通省 東北地方整備局

〇福島河川国道事務所　TEL 024-546-4331
副所長（河川）　阿部（あべ） 誠司（せいじ）　（内線204）
副所長（道路）　本木（もとき） 雅信（まさのぶ）　（内線205）

〇郡山国道事務所　TEL 024-946-0333
副所長（改築）　増澤（ますざわ） 亨（とおる）　（内線204）
副所長（管理）　石井（いしい） 重好（しげよし）　（内線205）

〇磐城国道事務所　TEL 0246-23-2211
副所長（改築）　小山（おやま） 茂（しげる）　（内線204）
副所長（管理）　石津（いしつ） 健二（けんじ）　（内線205）

〇三春ダム管理所　TEL 0247-62-3145
所長　中川（なかがわ） 博樹（ひろき）　（内線201）

〇摺上川ダム管理所　TEL 024-596-1275
所長　森（もり） 禎一（ていいち）　（内線201）

〇小名浜港湾事務所　TEL 0246-53-7100
副所長　田中（たなか） 道幸（みちゆき）　（内線302）

◎国土交通省 北陸地方整備局

〇阿賀野川河川事務所　TEL 0250-22-2211
副所長　保要（ほよう） 牧央（まきお）　（内線204）

〇阿賀川河川事務所　TEL 0242-26-6441
副所長　鈴木（すずき） 忠彦（ただひこ）　（内線204）

【平成31年度　福島県内　主要事業一覧】

事業区分		事業名	市町村名	H31事業費（百万円）	H31事業内容	頁
●新規事業箇所						
河川	直轄	阿武隈川水系　桑折地区かわまちづくり	桑折町	（105）	高水敷整正　等	P5
河川（砂防）	直轄	阿武隈川水系直轄砂防事業（天戸川第2砂防堰堤）	福島市	（1,097）	砂防堰堤工	
道路	直轄	国道6号　福島6号交通安全対策（四倉駅入口交差点改良）	いわき市	18	調査設計	
営繕	直轄	いわき地方合同庁舎	いわき市	120	受変電設備改修 給排水設備改修	
●完成・開通予定事業						
河川	直轄	阿武隈川上流　本宮左岸地区特殊堤改築事業	本宮市	278	築堤、用地補償等	P6
河川	直轄	阿武隈川上流　本宮右岸地区堤防嵩上げ事業	本宮市	（2,613）	築堤	
道路	直轄	国道4号　鏡石拡幅	岩瀬郡 鏡石町	405	部分4車線開通（岩瀬郡鏡石町中央～鏡石町高久田） 調査設計、支障物移転、改良・舗装工事	P7
道路	直轄	国道4号　伊達拡幅	伊達市～ 伊達郡国見町	500	部分4車線開通（伊達郡桑折町大字北半田～国見町大字藤田） 調査設計、用地補償、支障物移転、改良・舗装工事	P8
道路	直轄	★ 国道１１５号　相馬福島道路（相馬～相馬西）	相馬市	2,200	全線2車線開通 調査設計、支障物移転、改良・舗装工事	P9
営繕	直轄	いわき地方合同庁舎	いわき市	34	外構改修	
●主要継続事業						
河川	直轄	阿武隈川上流　腰浜地区堤防浸透対策事業	福島市	（2,613）	浸透対策	
河川	直轄	阿武隈川上流　本宮地区河道掘削事業	本宮市		河道掘削	
河川	直轄	阿武隈川上流　郡山地区河道掘削事業	郡山市		河道掘削	
河川	直轄	阿武隈川上流　久保田地区堤防強化事業	郡山市		法尻補強	
河川	直轄	阿武隈川上流　御代田地区堤防整備事業	郡山市		樋門、用地補償	P10
河川	直轄	阿武隈川水系　本宮地区かわまちづくり	本宮市	（105）	管理用通路　等	P10
河川	直轄	阿賀川下流狭窄部改修（長井地区）	喜多方市	（857）	河道掘削 法面対策	P11
河川	直轄	阿賀川河川改修事業（青津地区）	河沼郡 会津坂下町		浸透対策	
河川	直轄	阿賀川河川改修事業（宮古地区）	河沼郡 会津坂下町		築堤	

※　★の事業は、復興庁からの配分事業である。

※　事業費の（　）の金額は、当該河川・水系・山系全体の事業費

※「完成予定・開通目標年度」欄の平成31年5月以降の元号表示につきましては、便宜上、「平成」を使用しています。

事業区分		事業名	市町村名	H31事業費（百万円）	H31事業内容	頁
●主要継続事業						
河川（砂防）	直轄	阿武隈川水系直轄砂防事業（下高湯沢第1砂防堰堤）	福島市	（1,097）	砂防堰堤工	P11
河川（砂防）	直轄	滝坂地区直轄地すべり対策事業	耶麻郡 西会津町	（693）	調査設計、用地補償、地すべり対策工事	P12
道路	直轄	国道121号 湯野上バイパス	南会津郡 下郷町	2,490	調査設計、用地補償、支障物移設、改良・橋梁・トンネル工事	P12
道路	直轄	国道6号 勿来バイパス	いわき市	490	調査設計、用地補償、工事着手	P13
道路	直轄	国道13号 福島西道路（Ⅱ期）	福島市	2,297	調査設計、用地補償、支障物移転、改良工事	
道路	直轄	国道49号 北好間改良	いわき市	584	調査設計、用地補償、改良・橋梁工事	
道路	直轄	★ 国道115号 相馬福島道路（霊山～福島）	伊達市～伊達郡 桑折町	13,721	調査設計、支障物移転、改良・橋梁・トンネル・舗装工事	P13
道路	直轄	★ 国道399号 十文字改良	いわき市	2,600	調査設計、トンネル・舗装工事	
道路	直轄	★ 県道吉間田滝根線 広瀬改良	いわき市～田村市	5,050	調査設計、支障物移転、改良・橋梁・トンネル工事	
道路	直轄	国道4号 福島4号交通安全対策（高倉杉下交差点改良）	郡山市	24	調査設計、改良工事	P14
道路	直轄	国道4号 福島4号交通安全対策（国見地区付加車線整備）	伊達郡 国見町	243	調査設計、用地補償、改良工事	P14
道路	直轄	国道4号 福島4号電線共同溝（入江町地区）	福島市	132	支障物移設、本体工事	P15
道路	直轄	国道49号 福島49号交通安全対策（宝坂付加車線整備）	耶麻郡 西会津町	186	改良舗装工事	P15
港湾	直轄	★ 相馬港 3号ふ頭地区 国際物流ターミナル(耐震)整備事業	相馬市 新地町	1,201	防波堤整備	
港湾	直轄	★ 小名浜港 国際物流ターミナル整備事業	いわき市	3,066	岸壁整備	P16
公園	直轄	国営追悼・祈念施設(仮称)整備事業（福島県双葉郡浪江町）	浪江町	353	詳細設計、敷地造成等	P16

※ ★の事業は、復興庁からの配分事業である。

※ 事業費の（ ）の金額は、当該河川・水系・山系全体の事業費

※「完成予定・開通目標年度」欄の平成31年5月以降の元号表示につきましては、便宜上、「平成」を使用しています。

阿武隈川上流　桑折地区かわまちづくり

H31：105百万円※

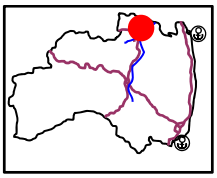
完成予定：H40

新規	福島県桑折町	河川	直轄

※上記の事業費は、当該河川全体の事業費（工事諸費を除く）を記載

【事業の概要】

桑折地区では「水辺」と「こおり桃源郷」を活かしたまちづくりにより、地域交流の活性化を推進しております。良好な水辺空間の創出や、まちとかわとの回遊性向上による多様な交流活動を展開していくため、親水護岸や管理用通路等の整備を実施します。





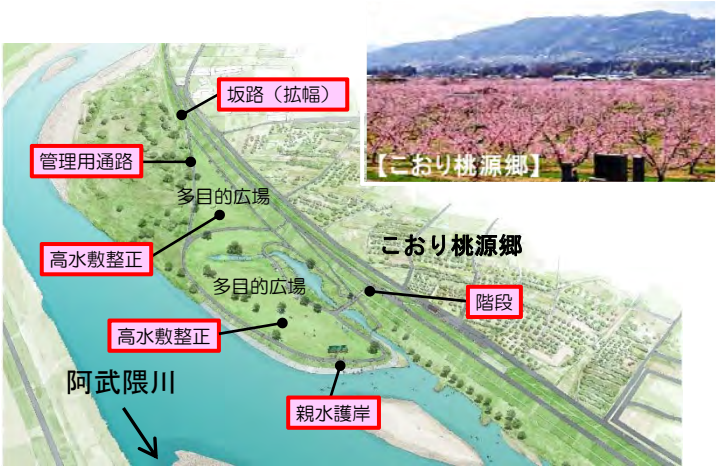


【整備内容】

国土交通省	親水護岸、階段、高水敷整正、散策路（管理用通路）など
桑　折　町	多目的広場、展望スペース・ベンチ、案内看板、トイレ改良　など

【整備効果】

「こおり桃源郷」を活かしたまちづくりと水辺空間の整備を一体として進めることにより、まちの魅力向上や地域活性化が推進され、観光や地域活動等の交流拠点として活用が期待されます。



▲水辺空間の整備イメージ
（桃の郷ポケットパーク周辺）



▲こおり桃源郷でのイベント開催状況

【平成31年度の事業内容】

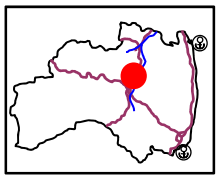
高水敷整正、坂路を実施します。

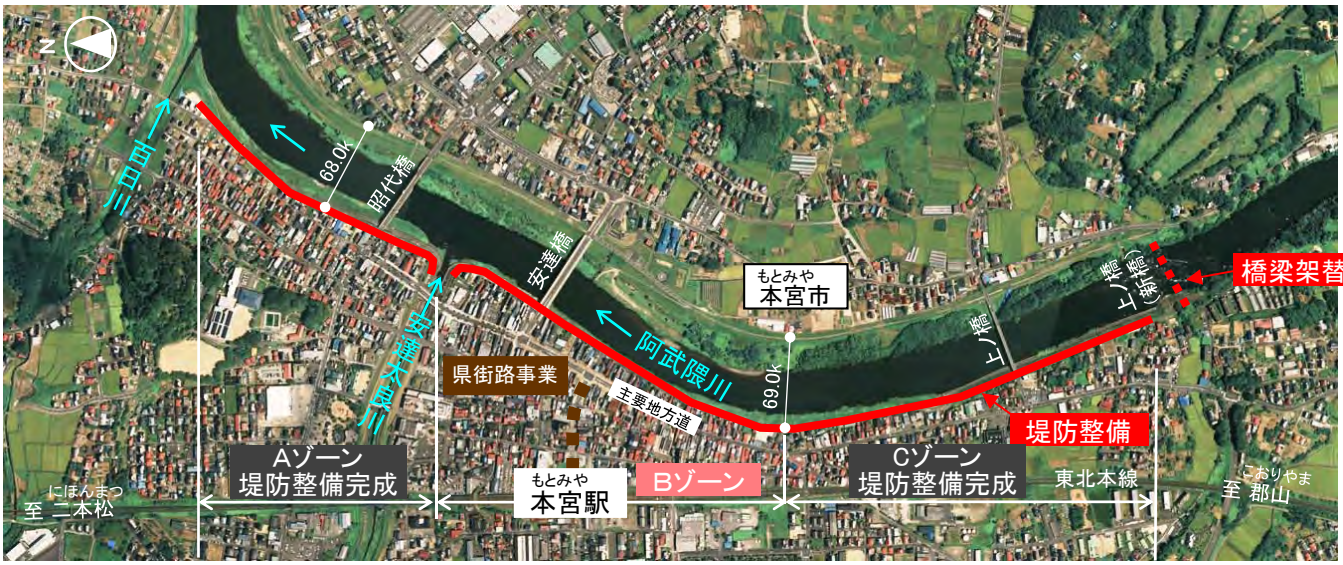
阿武隈川上流　本宮左岸地区特殊堤改築事業

H31：278百万円

完成	福島県本宮市	河川	直轄

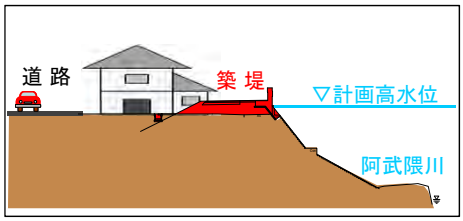
【事業の概要】
　堤防の高さが計画より低く、これまで度々浸水被害を受けてきたことから、築堤により浸水被害の解消を図ります。





【整備効果】
　事業完成により、昭和61年8月洪水にて発生した約1,110戸の浸水被害を解消します。





▲築堤イメージ



▲平成14年7月台風6号洪水(左岸Cゾーン)

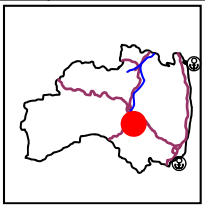
【平成31年度の事業内容】
　築堤、用地補償等を実施し、当該地区における特殊堤改築事業を完成させます。

国道4号　鏡石拡幅（かがみいし）

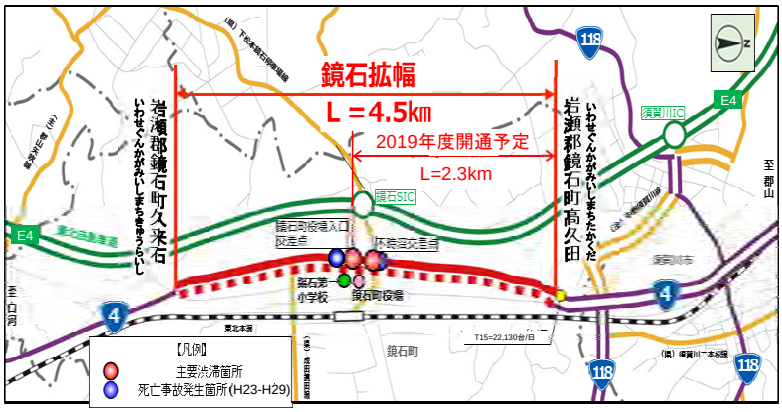
H31：405百万円

開通	福島県岩瀬郡鏡石町（いわせ　かがみいしまち）	道路	直轄

【事業の概要】
　国道4号　鏡石拡幅は、国道4号の交通混雑緩和、沿道環境の改善等を目的とした4車線拡幅事業です。



▼鏡石拡幅　路線図



▼鏡石拡幅　航空写真



【整備効果】
〇国道4号の交通混雑の緩和が期待されます。
〇企業立地の促進、物流の効率化等、企業活動を支援します。

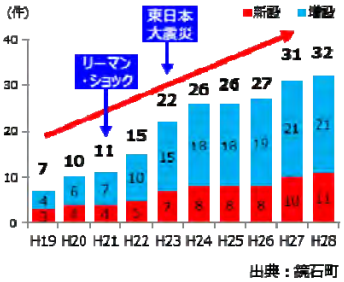
▼鏡石町における新増設申請件数（H19-H28）



▼国道4号(鏡石拡幅区間)の渋滞状況

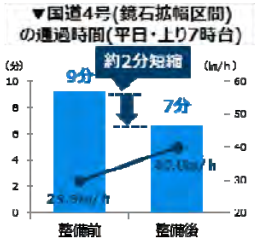


▼鏡石町における工場等の新増設申請件数（累計値）の推移



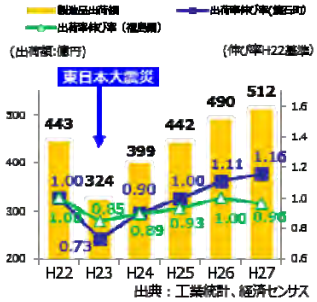
出典：鏡石町

▼国道4号(鏡石拡幅区間)の通過時間(平日・上り7時台)



出典：民間プローブデータ（H29.1月~12月）
※整備後の所要時間は40km/hで走行した場合を設定

▼鏡石町の製造品出荷額の推移



出典：工業統計、経済センサス

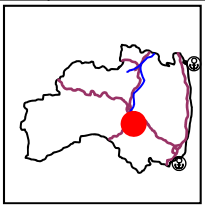
【平成31年度の事業内容】
　部分4車線開通に向けて、改良工事、舗装工事等を実施します。

国道4号　伊達拡幅

H31：500百万円

開通	福島県伊達市～伊達郡国見町	道路	直轄

【事業の概要】
国道4号　伊達拡幅は、国道4号の交通混雑緩和、交通安全の確保等を目的とした4車線拡幅事業です。







【整備効果】
〇伊達拡幅の延伸により、交通混雑の緩和等、道路交通環境の改善が期待されます。
〇平成29年度に開業した道の駅国見「あつかしの郷」をはじめ周辺観光地等へのアクセスが向上し、地域産業の活性化を支援します。

▼道の駅開業後の混雑状況
（Ｒ４上り：道の駅国見付近）



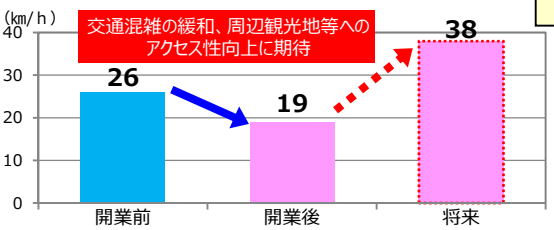
〇道の駅国見「あつかしの郷」H29.5.3開業



道の駅国見は、開業20ヶ月で
来場者300万人
（H30.12末時点）

▼伊達拡幅事業周辺の観光スポット

▼道の駅国見開業前後の旅行速度の変化
（R4上り：国見町役場前交差点～国見町工業団地入口交差点）



出典：民間プローブデータ
開業前：H28.5～11月平日（11時台）の上り方向データ
開業後：H29.5～11月平日（11時台）の上り方向データ
将来　：H29.5～11月平日（11時台）の4車線整備済区間の上り方向データを基に算出

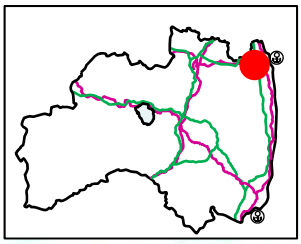
【平成31年度の事業内容】
部分4車線開通に向けて、改良工事、舗装工事等を実施します。

国道115号　相馬福島道路（相馬～相馬西）

H31：2,200百万円

開通	福島県相馬市	道路	直轄

【事業の概要】
相馬福島道路（相馬～相馬西）は、沿岸地域と内陸との強力な連携を図り、被災地の早期復興を支援し、高規格幹線道路ネットワークを形成する自動車専用道路です。





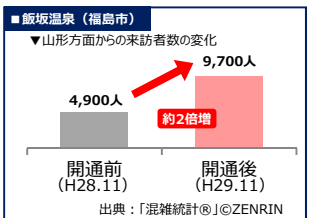


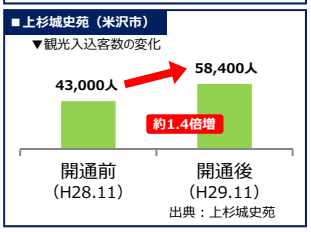
【整備効果】
○沿岸部から内陸部への速達性の向上が期待されます。
○開通により新たな広域ネットワークが形成され、更なる交流人口の増加と活発な観光交流が期待されます。

▼東北中央自動車道（相馬～福島・福島～米沢）開通に伴う広域的な観光周遊ルートの形成イメージ



出典：H27年全国道路・街路交通情勢調査、東北中央道の区間は70km/h、相馬福島道路の区間は80km/hで算出





【平成31年度の事業内容】
全線2車線開通に向けて、改良工事、舗装工事等を実施します。

阿武隈川上流　御代田地区堤防整備事業

H31：2,613百万円※

完成予定：H32

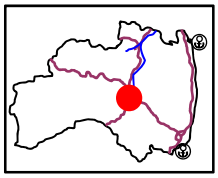
継続	福島県郡山市	河川	直轄

※上記の事業費は、当該河川全体の事業費（工事諸費を除く）を記載

【事業の概要】

平成23年9月洪水において、家屋浸水被害を受けた当該地区の堤防未整備区間において、築堤を実施し、治水安全度の向上を図ります。

平成31年度は樋門と用地取得を実施します。





阿武隈川水系　本宮地区かわまちづくり

H31：105百万円※

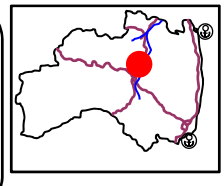
完成予定：H36

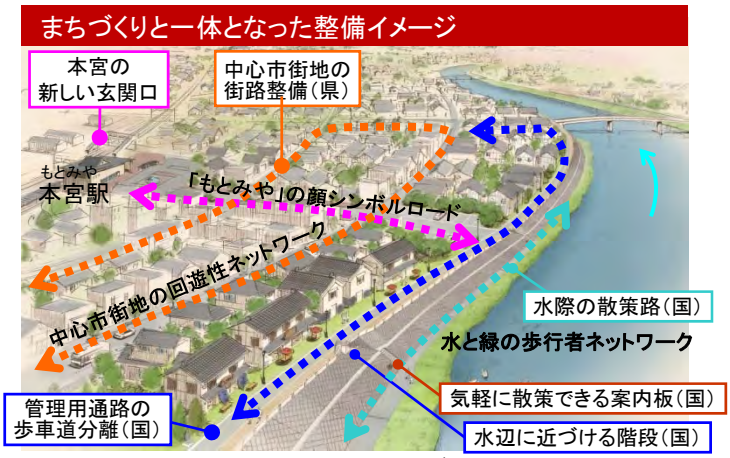
継続	福島県本宮市	河川	直轄

※上記の事業費は、当該河川全体の事業費（工事諸費を除く）を記載

本宮地区は、住宅や商店が密集する本宮市の中心市街地において、堤防整備やまちづくりと連携した水辺の賑わいを創出するため、河川管理施設を整備します。

平成31年度は、管理用通路等を整備します。





▲ 河川改修事業・かわまちづくりイメージ



▲ 一部完成した堤防と管理用通路整備イメージ

阿賀川　河川改修事業（下流狭窄部改修（長井地区））

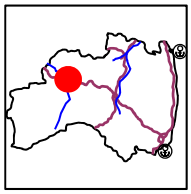
H31:857百万円※

完成予定H30年代

継続	福島県喜多方市	河川	直轄

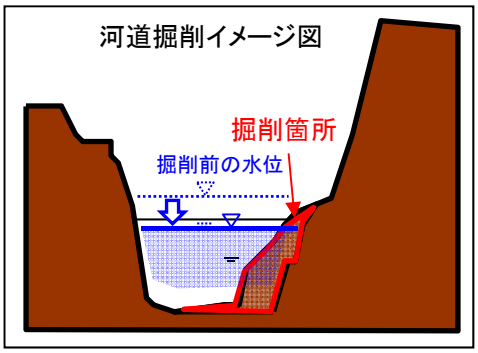
※上記の事業費は当該水系の福島県分の事業費（工事諸費を除く）を記載

阿賀川下流部は川幅が狭い狭窄部のため、洪水時に狭窄部上流で水位がせき上がり、水害発生の原因となっています。このため、狭窄部上流の水位せき上げの解消を目的として、継続して河道掘削を実施します。





河道掘削により狭窄部上流の水位低下を図り、治水安全度を向上させます。



阿武隈川水系直轄砂防事業（下高湯沢第１砂防堰堤）

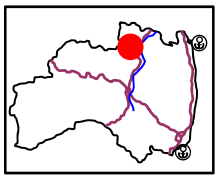
H31：1,097百万円※

完成予定：H32

継続	福島県福島市	河川(砂防)	直轄

※上記の事業費は、当該水系全体の事業費（工事諸費を除く）を記載

荒廃が著しい下高湯沢において、下流への土砂流出による被害を軽減します。
平成31年度は、砂防堰堤の整備を実施します。







施工状況（H30）

滝坂地区直轄地すべり対策事業の推進

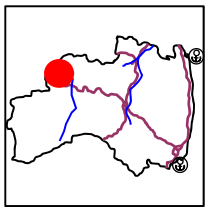
H31事業費:693百万円※

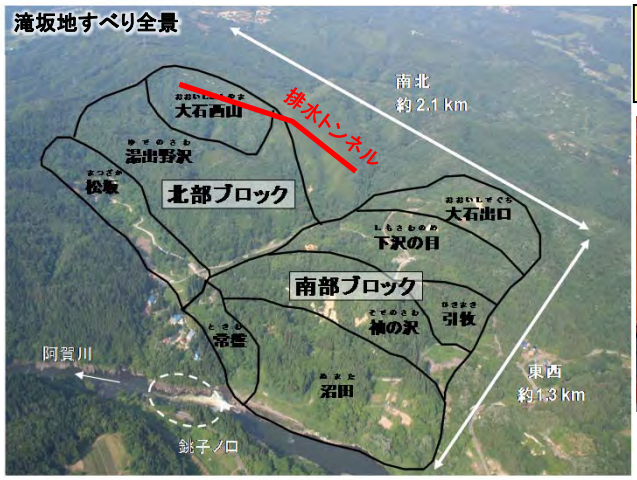
完成予定H30年代

継続	福島県耶麻郡西会津町（やまぐん にしあいづまち）	河川	直轄

※上記の事業費は当該水系の福島県分の事業費（工事諸費を除く）を記載

滝坂地すべりの活動が活発化した場合、阿賀川の河道閉塞に伴う湛水により広範囲に被害が想定されるため、重点的に地すべり対策を実施しています。

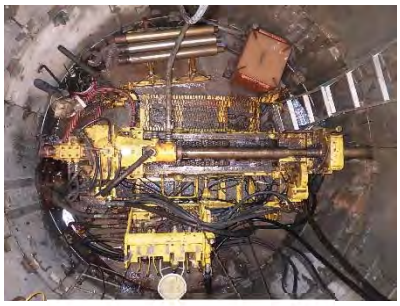




地すべり対策事業の推進により土砂災害に対する地域の安全度の向上を図ります。



▲排水トンネル施工状況（大石西山地区）



▲集水ボーリング施工状況（大石西山地区）

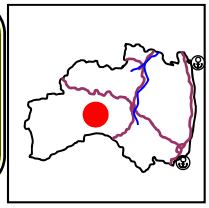
国道121号　湯野上（ゆのかみ）バイパス

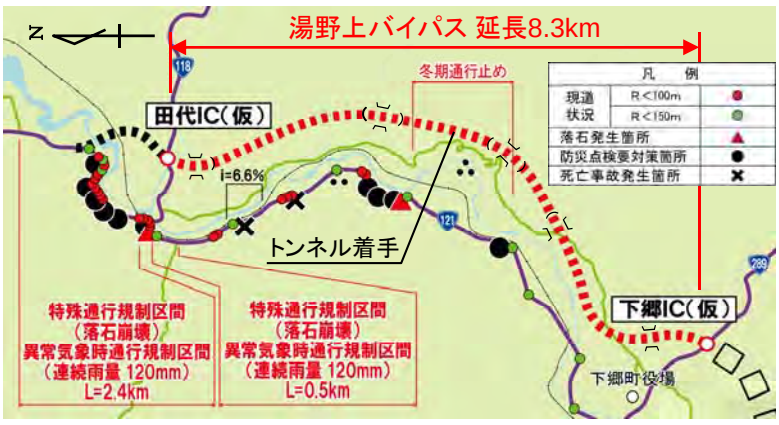
H31：2,490百万円

開通予定：　ー

継続	福島県南会津郡下郷町（みなみあいづ　しもごうまち）	道路	直轄

国道121号　湯野上（ゆのかみ）バイパスは、地域高規格道路「会津（あいづ）縦貫南道路」の一部を構成し、並行する国道121号の通行規制区間解消等を目的とした幹線道路ネットワークを形成する自動車専用道路です。







▲国道121号の落石状況

湯野上バイパスの整備により、災害時のリダンダンシー確保や速達性向上等が図られます。

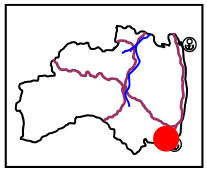
国道6号　勿来バイパス

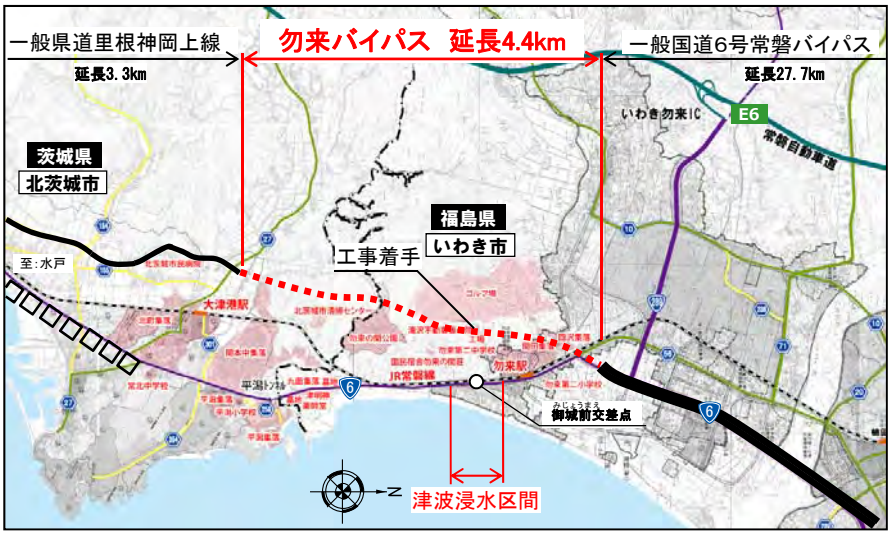
H31：490百万円

開通予定：ー

継続	茨城県北茨城市～福島県いわき市	道路	直轄

国道6号　勿来バイパスは、国道6号の茨城・福島県境における津波浸水区間の回避と渋滞緩和等を目的とする道路です。







▲国道6号（御城前交差点付近）の渋滞状況

勿来バイパスの整備により、津波浸水等の災害リスクを回避するネットワークが確保できます。

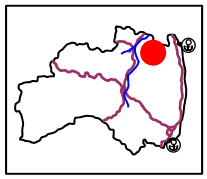
国道115号　相馬福島道路（霊山～福島）

H31：13,721百万円

開通予定：一部H32

継続	福島県伊達市～伊達郡桑折町	道路	直轄

相馬福島道路（霊山～福島）は、東日本大震災被災地と内陸との強力な連携を図り、被災地の早期復興を支援し、高規格幹線道路ネットワークを形成する自動車専用道路です。







▲霊山～福島の整備状況

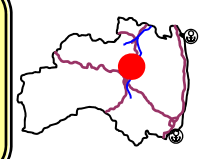
相馬福島道路（霊山～福島）の整備により、被災地の早期復興に寄与するとともに、災害時における代替路の確保が図られます。

国道4号 福島4号交通安全対策（高倉杉下交差点改良）

H31：24百万円
開通予定：ー

継続	福島県郡山市	道路	直轄

高倉杉下交差点改良は、交差点東側にある工業団地への右折車両及び左折車両が多く、直進車両の阻害による事故が多発しているため、交差点改良により交通事故の削減及び交通の円滑化を図る事業です。







▲右折車が多く混雑している状況

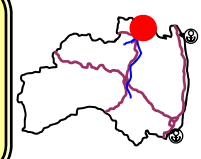
交差点改良により、交通事故の削減及び交通の円滑化が図られます。

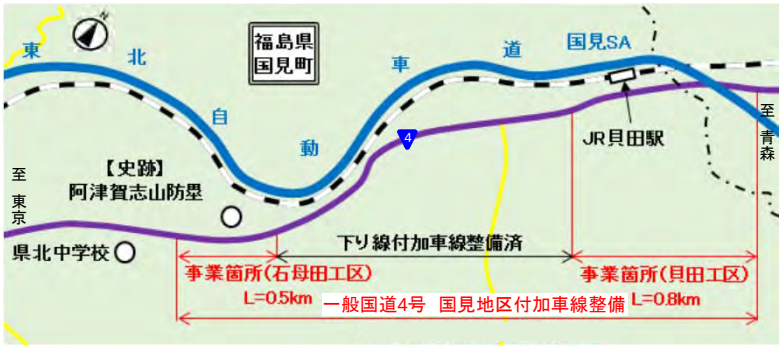
国道4号 福島4号交通安全対策（国見地区付加車線整備）

H31：243百万円
開通予定：ー

継続	福島県伊達郡国見町	道路	直轄

国見地区付加車線整備は、急勾配のため速度低下による追突事故が発生し、冬季には走行不能車両による通行止めが発生しているため、付加車線整備により交通事故の削減及び交通の円滑化を図る事業です。







▲走行不能車両が発生している状況

付加車線整備により、交通事故の削減及び交通の円滑化が図られます。

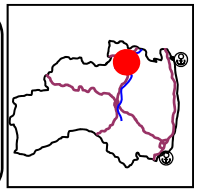
国道4号　福島4号電線共同溝（入江町地区）

H31：132百万円

完成予定：　ー

継続	福島県福島市	道路	直轄

入江町地区電線共同溝は、電線共同溝を整備し無電柱化をすることで、震災時における緊急輸送道路の確保並びに安全で快適な歩行空間の確保を図るとともに、良好な都市景観の形成に向けたまちづくりを支援するものです。







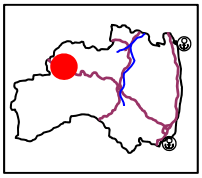
国道49号 福島49号交通安全対策（宝坂付加車線整備）

H31：186百万円

開通予定：　ー

継続	福島県耶麻郡西会津町	道路	直轄

宝坂付加車線整備は、長い上り坂において大型車の速度低下による交通混雑が発生し、冬季には走行不能車両による通行止めが発生しているため、付加車線の整備により交通事故の削減及び交通の円滑化を図る事業です。







▲走行不能車両が発生している状況

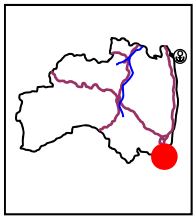
付加車線整備により、交通事故の削減及び交通の円滑化が図られます。

小名浜（おなはま）港　国際物流ターミナル整備事業

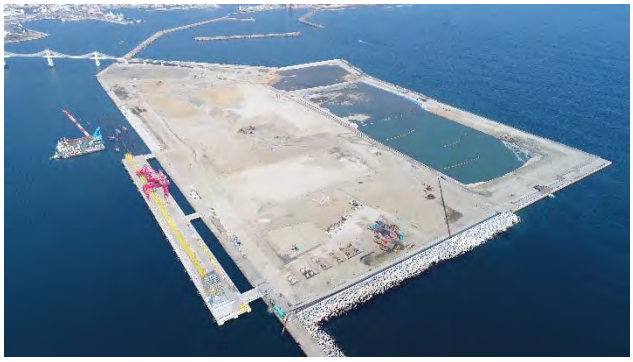
H31：3,066百万円
完成予定：H40

継続	福島県いわき市	港湾	直轄

資源・エネルギー等の広域的かつ効率的な海上輸送を可能とし、首都圏を含む東日本地域に電力供給を行う火力発電所等への燃料供給拠点としての機能を高めるため、大型輸送船に対応した国際物流ターミナルを整備します。







▲国際物流ターミナルの整備状況

国営追悼（こくえいついとう）・祈念（きねん）施設（しせつ）（仮称）整備事業

H31：353百万円
完成予定：ー

継続	福島県双葉郡（ふたばぐん）浪江町（なみえまち）	公園	直轄

東日本大震災による犠牲者への追悼と鎮魂や、震災の記憶と教訓の後世への伝承とともに、国内外に向けた復興に対する強い意志の発信のため、福島県と双葉町及び浪江町の連携の下、県が福島県双葉郡双葉町中野地区、両竹地区、浪江町両竹地区、中浜地区に整備する「福島県復興祈念公園」の中に、中核となる丘や広場等の施設を整備します。
平成31年度は、詳細設計や敷地造成等を実施します。

